

報道関係者各位

2017年3月21日

素敵な駅をつくる産学協同『八幡前駅プロジェクト』 駅を「明るく」「注目される」「前向き」な色にしたい！ 駅舎の手すりの全面塗り替えをします！



日時 2017年3月27日(月) 10:00~16:00頃
場所 叡山電車「八幡前」駅ホーム

同志社中学校の有志メンバー11名と、叡山電車とのプロジェクトチームでの産学協同！
4年ぶりに駅舎の手すりの全面塗り替えをします！塗装職人の指導のもと、発案した中学生
たちが自らの手でペンキ塗り(朱色に決定！)を実行します。どうぞご注目ください。

「八幡前駅プロジェクト」は、2013年に始まった同志社中学校の有志生徒と叡山電車による産学協同の「素敵な駅」をつくる取り組みです。

地下鉄開通後、八幡前駅の通学利用者は中・高全体の約1割ほどまでに激減し、また周辺地域の住民も少子高齢化が進み、過去の活気を失っている八幡前駅。「町の人にとっても、同志社にとっても大切な八幡前駅を、もう一度素敵な駅にしたい。」その思いで、これまでに「手すりの塗装」「壁新聞の季刊発行」「クリスマスデコレーション」「駅の全面改装」「マスコットキャラクター ハト駅長の開発」「旧チャペルイスの寄贈」など、数多くの取り組みを行ってきました。

2016冬~2017春にかけて取り組んでいるテーマは『恋のパワースポット』！！クリスマスには、「ハートイルミ装飾」や「サンタクロスイベント」を行い、バレンタインには「恋バナ募集パネル」などを行ってきました。そして今回、約4年ぶりに駅舎の手すりを全面塗り替えすることを生徒が発案し、叡電とともに実行することになりました。“寂しい”“暗い”といった駅が抱える課題を、中学生が演出した企画で“賑わい”や“明るさ”に変えたいと願っています。本校生徒のみならず、周辺地域住民の方々や観光客にとっても駅への愛着を持っていただけると期待しています。

報道関係者の皆さまには、PBL(Problem Based Learning)やアントレプレナーシップ教育が注目されている今、京都の街に根差した本プロジェクトに是非とも着目していただき、広くご紹介していただけますようお願い申し上げます。



【本件および取材・報道に関するお問合せ】

同志社中学校 入試広報室(担当:古城 090-9042-8921)

TEL:075-781-7253 MAIL:chugaku@js.doshisha.ac.jp

叡山電鉄株式会社 総務部

TEL:075-702-8110